

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科学科	募集定員 (予定)	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良き伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

農業に関する学習に意義と目的を見いだし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1~5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 野菜、果樹、草花の栽培と活用、自然環境や造園などの学習に意義と価値を見いだし、将来各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	企画デザイン科、総合ビジネス科	なし
共通選抜	48人 (募集定員の 60 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	32人 (募集定員の 40 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 890 点		
II 選抜方法		学校情報はこちら
	<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	学校ホームページ 公立高校ガイドブック  

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	なし
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	企画デザイン科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良き伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

商業的な観点での地域デザインに関する学習に意義と目的を見いだし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1~5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 よりよい地域の実現に向けた商品開発やイベント企画などに興味があり、将来、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業科学科、総合ビジネス科	なし
共通選抜	24人 (募集定員の 60 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	16人 (募集定員の 40 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 890 点		
II 選抜方法		
	<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者(19人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	
		学校情報はこちら 学校ホームページ 公立高校ガイドブック  

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225 点	
国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	
国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点	
II 選抜方法	
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員 (予定)	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	------

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、柴田農林高等学校と大河原商業高等学校の伝統のある2校を統合再編し、2023年度新たに開校した学校です。2校の良き伝統を受け継ぎ、未来へ向けて新たな価値を生み出すことができる、農業と商業のスペシャリストを目指します。本校は農業科学科と総合ビジネス科、そして県内初の商業系デザイン学科である企画デザイン科の3学科を設置し、各学科が連携をした六次産業化に取り組んでいきます。また、「地域探究プロジェクト」と称して、地域のことを深く理解し、課題を発見して解決する活動を行い、地域社会とともに成長できる学校を目指しています。

○求める生徒像

商業に関する学習に意義と目的を見いだし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1~5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 流通、情報及び会計の各分野における専門的な知識と技術を習得し、職業資格や検定試験の取得を目指しながら、将来、各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業科学科、企画デザイン科	なし
共通選抜	72人 (募集定員の 60 %)	
学力検査:調査書	5 : 5	
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。	
特色選抜	48人 (募集定員の 40 %)	
中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
I 配点		
1 調査書 390 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を4.0倍にする	
2 学力検査 500 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を1.0倍にする	
<合計> 890 点		
II 選抜方法		
	<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者(57人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック  

第二次募集(選抜方法等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書 225 点	国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300 点	国語、数学、英語 : 各教科100点満点	
<合計> 525 点		なし
II 選抜方法		
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	